海外姉妹都市ニュースレター・No. 38・2026 年 10 月 日本語編

那須塩原・リンツ

姉妹都市提携 10 周年記念事業

リンツ市長来訪





2026 年は、リンツ市と那須塩原市の姉妹都市提携 10 周年という記念すべき年です。本ニュースレター第 37 号でもお伝えしたとおり、5 月にはリンツ市中学生訪問団や、本市とゆかりの深いサルム伯爵の歓迎レセプションを開催しました。続く事業として、8 月 4 日・5 日の 2 日間にわたり、リンツ市長のディートマー・プラマー氏が那須塩原市を訪問されました。

リンツ市長は、「昨年の大阪・関西万博は公務により来日できなかったため、節目の今年こそはぜひ那須塩原に来たかった」とお話しくださいました。また、初めての来日となった今回は、パートナーのアンナ・シュティン氏と共に、日本各地を巡り、日本滞在を満喫されたようです。



那須塩原市では、表敬訪問のほか市内視察や市内宿泊を行いました。表敬訪問には市議会議長、副市長、教育長、国際交流協会理事長らが同席し、両市長は初対面ながら和やかに懇談しました。その後は両市の絆の拠点である「旧青木家那須別邸」や、市の歴史を伝える「那須野が原博物館」を視察しました。スイーツが大好きなアンナ氏のご要望で那須塩原市産の牛乳を使ったソフトクリームもご試食いただき、「とても美味しい」と大変好評でした。



NASUSHIOBARA_GLOBAL_LIFE

那須塩原市国際交流 Instagram

国際交流員レナさんの視点で切り取る日常から、リンツ市の情報、地域の交流シーンまで。

那須塩原から広がる「国際交流のリアル」を、どこよりもホットにお届けします。

「フォロー」と「いいね」をお願いします！

海外姉妹都市ニュースレター・No. 38・2026 年 10 月 日本語編

那須塩原・リンツ

オーストリアのお盆は 11 月！？～秋に迎える祈りと伝統の日～

みなさん、こんにちは！国際交流員のレナです。私が那須塩原市の国際交流員に着任してから、早いもので 1 年が経ちました。あっという間の 1 年でしたが、今年もまた秋の季節がやってきましたね。

昨年の 2025 年 10 月号では、オーストリアの秋の人気なイベント「ワイン・ハイキング」についてご紹介しましたが、今回は「オーストリアのお盆」についてご紹介したいと思います。



magdus via pixabay.com

シュトリーツェル

オーストリアでは、11 月 1 日に「Allerheiligen（アラハイリゲン）」、11 月 2 日に「Allerseelen（アラセーレン）」という行事があります。オーストリアの多くの行事と同じく、この 2 つの日もキリスト教に由来しています。

11 月 1 日は日本語で「諸聖人の日」と呼ばれ、その名の通り聖人を記念する日です。聖人とは、深い信仰によって人々を助けたとして、教会から公認された人物のことです。オーストリアでは 11 月 1 日は祝日となり、子どもに三つ編みの形をした菓子パンを贈る習慣があります。「Striezel（シュトリーツェル）」と呼ばれるこの菓子パンは、19 世紀頃から、亡くなったご先祖様のために祈りを捧げてもらうよう、近所の子どもたちに配られていたそうです。

11 月 2 日は日本語で「万霊節（ばんれいせつ）」と言います。この日は聖人だけでなく、亡くなったすべての人を偲ぶ日です。そのため、多くの人が家族のお墓を訪れ、キャンドルなどを捧げます。私の実家はお墓の隣にあったのですが、11 月上旬になると毎晩、何百本ものキャンドルでお墓が赤い光に包まれ、とてもきれいな景色でした。



Rinaldo Wurglitsch via Wikimedia Commons

ろうそくの光に包まれた墓地

オーストリア文化クイズ

オーストリアで 11 月 1 日に食べられる伝統的な食べものは何でしょうか？

A：チョコケーキ　　**C：カツレツ**

B：パスタ　　**D：菓子パン**

（回答は 4 ページへ）



那須塩原・リンツ

国際交流員活動報告



オーストリア料理教室



8 月 22 日に、那須塩原市国際交流協会主催の「交流サロン」にて、オーストリア料理教室を開催しました。今回のメニューは、「Kaspressknödel（カースプレスクヌーデル）」と「オーストリア風ポテトサラダ」です。カースプレスクヌーデルはパンとチーズを使った伝統的な団子料理で、スキー場の山小屋などではコンソメスープの具材として提供される大人気メニューです。今回は真夏の料理教室だったため、お酢や生の玉ねぎを使ってさっぱりと仕上げたオーストリア風ポテトサラダと一緒に味わいました。

新座市中学生との交流



9 月 14 日・15 日・25 日の 3 日間にわたり、埼玉県新座市の中学校 3 校の生徒たちが那須塩原市を訪れました。国内姉妹都市である本市の魅力を生徒の皆さんに伝えるため、チーズ作り体験などに並べて、国際交流員との交流体験を実施しました。オーストリアをテーマにしたクイズ大会や、伝統クッキー「リンツァーアウゲン」の仕上げ体験を通じて、那須塩原市が力を入れている国際交流の魅力をしっかりと伝えることができました。

ワールドフェスティバル 2026 年



毎年恒例となっている、那須塩原市国際交流協会主催の「ワールドフェスティバル」が、9 月 26 日に那須ガーデンアウトレットで開催されました。このイベントは、アフリカンダンスなどのパフォーマンスや外国料理の販売などを通して、日本人住民と外国人住民の交流を促進することを目的としています。今回のオーストリアブースでは、リンツ市の PR を行うとともに「リンツァーアウゲン」の販売も行いました。おかげさまでお昼前には完売となりました。たくさんのご来場、ありがとうございました！今から来年のワールドフェスティバルが楽しみです！

海外姉妹都市ニュースレター・No. 38・2026 年 10 月 日本語編

那須塩原・リンツ

国際交流員レナさんが
不思議だと思う日本文化



期間限定メニュー・商品

9 月 1 日になった瞬間、スーパーやコンビニの棚に各ブランドの秋限定商品が並び、テレビでもチェーン店の秋限定メニューの CM が流れ始めましたね。特に秋は、期間限定の商品やメニューが多いように感じます。お月見に合わせ卵を月に見たてたメニューはもちろん、お芋味のお菓子やカボチャ風味のドリンクなども続々と登場しています。

皆さんは、こうした期間限定のメニューや商品にワクワクしますか？私はついつい買ってしまう派です。なぜなら、これは日本でしか楽しめないことだからです！実はオーストリアには、こうした「期間限定」のメニューや商品があまりありません。もちろん、季節によって収穫できる食材は異なります。そのため、アスパラガスや「アンズタケ」と呼ばれる甘い香りのキノコなど、傷みやすい旬の食材が出回る時期には、地元のレストランで「特別メニュー」などが登場することもあります。しかし、日本とは違ってチェーン店のメニューが変わることはほとんどありません。



クリスマスとイースターのチョコ

また、スーパーのお菓子も季節によって味が変わることはめったにありません。クリスマスなどの行事に合わせてパッケージデザインは変わりますが、中身のお菓子の味は一年中買えるものと基本的には同じです。

そんな国で育った私は、日本に来たばかりの頃「期間限定」という仕組みを知りませんでした。当時、コンビニでとてもおいしいお菓子を見つけて買ったのですが、1 週間後にまた買おうとお店に行ったらどこにもありませんでした。「期間限定」という漢字も読めなかった私は、なぜ好きなお菓子が突然なくなってしまったのか、どうしても理解できませんでした。しかし今ではすっかり日本に馴染み、期間限定のメニューや商品を毎回楽しみにしています。

ちなみに、那須塩原市でもこの冬、市内の洋菓子店さんと連携して、オーストリア伝統のジャムサンドクッキー「リンツァーアウゲン」をクリスマスシーズン限定で販売する特別企画を準備しています。12 月の訪れとともに市内のお店に並ぶかもしれませんので、正式な発表をぜひ楽しみに待っていてくださいね！

発行：那須塩原市市民生活部市民協働推進課（担当：ミルト・ヴェレナ）
事務局：〒325－8501 栃木県那須塩原市共墾社 108－2
TEL：0287-62-7019　**FAX**：0287-62-7500
E メール：shiminkyoudou@city.nasushiobara.tochigi.jp

バックナンバー・ドイツ語・英語編：
https://www.city.nasushiobara.tochigi.jp/kurashi_tetsuzuki/shiminsankaku/kokusaikoryu/3/8553.html

↓バックナンバー

クイズ回答：D